



2020年3月期 第1四半期決算短信(米国基準)(連結)

2019年7月30日

上場会社名 株式会社ワコールホールディングス
 コード番号 3591 URL <https://www.wacoalholdings.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安原 弘展

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長 (氏名) 宮城 晃

TEL 075-682-1010

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	47,313	4.2	3,644	17.1	1,520	83.0	1,192	81.0
2019年3月期第1四半期	49,373	1.4	4,397	0.7	8,921	58.1	6,289	59.6

(注) 四半期包括利益 2020年3月期第1四半期 495百万円 (%) 2019年3月期第1四半期 5,573百万円 (23.8%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	18.33	18.26
2019年3月期第1四半期	93.51	93.17

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	291,142	216,331	211,679	72.7	3,272.82
2019年3月期	281,767	221,144	216,494	76.8	3,321.57

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		36.00		36.00	72.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		40.00		40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2020年3月期(予想) 第2四半期末配当金の内訳 普通配当 36円00銭 記念配当 4円00銭
 2020年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 36円00銭 記念配当 4円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	200,000	3.0	11,000	125.5	12,000	444.7	9,000		138.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

(注) 詳細については、添付資料の9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (5) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2020年3月期1Q	68,589,042 株	2019年3月期	70,689,042 株
2020年3月期1Q	3,911,253 株	2019年3月期	5,510,891 株
2020年3月期1Q	65,025,473 株	2019年3月期1Q	67,254,020 株

期末自己株式数

期中平均株式数 (四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々なリスクや不確実性、その他の要因により、本資料の予想と大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する説明	P. 2
(2) 連結財政状態に関する説明	P. 4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書	P. 7
(3) 四半期連結包括損益計算書	P. 7
(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(5) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(会計方針の変更)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 10
(6) 販売の状況	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

① 当第1四半期の業績

(単位：百万円)

	2019年3月期 第1四半期実績	2020年3月期 第1四半期実績	前期比	
			増減額	増減率
売上高	49,373	47,313	△2,060	△4.2%
売上原価	21,878	20,406	△1,472	△6.7%
売上利益	27,495	26,907	△588	△2.1%
販管費及び一般管理費	23,098	23,263	+165	+0.7%
営業利益	4,397	3,644	△753	△17.1%
その他の収益・費用	1,363	814	△549	△40.3%
A:有価証券・投資評価損益(純額)	3,161	△2,938	△6,099	—
税引前四半期純利益	8,921	1,520	△7,401	△83.0%
当社株主に帰属する四半期純利益	6,289	1,192	△5,097	△81.0%
参考情報: Aを考慮しない税引前四半期純利益	5,760	4,458	△1,302	△22.6%

当社グループは、当期を初年度とする新しい中期経営計画を策定しました。

詳しくは、当社ホームページ (https://www.wacoalholdings.jp/ir/library/plan_summary.html) をご参照ください。

当第1四半期連結累計期間(2019年4月1日～6月30日)の売上高は前年同期に比べ4%減少しましたが、概ね計画水準となりました。国内事業は㈱ワコールの増収が寄与し前年同期並み、海外事業は米国、ヨーロッパの苦戦が影響し8%減収となったほか、ピーチ・ジョン事業、その他もそれぞれ減収となりました。

営業利益は前年同期に比べ17%の減少となりました。国内事業は㈱ワコールの販管費の増加が影響し6%の減益、海外事業も減収影響から減益となり、また、ピーチ・ジョン事業、その他もともに減収によって営業損失となりました。なお、当該期間の営業利益は、計画を上回り終了しています。

税引前四半期純利益は、前年同期に比べ83%減少しました。未実現の有価証券・投資評価損益について、前年同期は評価益として31.6億円を計上していましたが、当期は損失として29.4億円を計上したことが響きました(上表「A」:前年同期比増減額△61.0億円)。

なお、当該期間の為替換算レートは、1米ドル=109.90円(前年同期109.07円)、1英ポンド=141.16円(同148.55円)、1中国元=16.33円(同17.05円)です。

②オペレーティング・セグメントの営業概況

(単位：百万円)

	2019年3月期		2020年3月期		前期比	
	第1四半期実績	構成比	第1四半期実績	構成比	増減額	増減率
売上高合計	49,373	100.0%	47,313	100.0%	△2,060	△4.2%
ワコール事業 (国内)	27,478	55.7%	27,401	57.9%	△77	△0.3%
ワコール事業 (海外)	14,728	29.8%	13,597	28.7%	△1,131	△7.7%
ピーチ・ジョン事業	2,707	5.5%	2,587	5.5%	△120	△4.4%
その他	4,460	9.0%	3,728	7.9%	△732	△16.4%

(単位：百万円)

	2019年3月期		2020年3月期		前期比	
	第1四半期実績	売上比	第1四半期実績	売上比	増減額	増減率
営業利益 (△損失)	4,397	8.9%	3,644	7.7%	△753	△17.1%
ワコール事業 (国内)	1,994	7.3%	1,881	6.9%	△113	△5.7%
ワコール事業 (海外)	2,345	15.9%	1,862	13.7%	△483	△20.6%
ピーチ・ジョン事業	55	2.0%	△42	—	△97	—
その他	3	0.1%	△57	—	△60	—

a. ワコール事業 (国内)

当該セグメントの売上高は、前年同期並みとなりました。(株)ワコールの卸売事業は、「ウイング」ブランドで量販店に向けて展開する「シンクロブラ」が好調に推移しました。しかしながら、百貨店に向けて展開するプレステージラインやマタニティ、ジュニア向けのインナーウェアが苦戦、また、「CW-X (シーダブリューエックス)」ブランドの高機能タイツも低迷し減収となりました。小売事業は、造形性を高めたブラジャー「グラマリッチ」が好調に推移しました。また、大型連休の影響や、購入ポイント利用キャンペーンが来店者数の増加を促し、増収となりました。WEB事業は、自社ECでの「BRAGENIC (ブラジェニック)」や「グラマリッチ」の売上が伸びし増収となりました。一方、(株)Ai (アイ) は、収益重視の経営視点で季節店舗の拡大を控えた影響から水着売上が減少し前年同期を10%下回りました。

営業利益は、前年同期に比べ6%減少しました。(株)ワコールは、オムニチャネル戦略の構築に係るIT関連費用の増加により、減益となりました。他方、(株)Aiは事業構造の改革による売上利益率向上、出店戦略の見直しによる販管費削減が寄与し、営業損失幅を大きく改善しました。

b. ワコール事業 (海外)

邦貨換算後の当該セグメントの売上高は、前年同期に比べ8%の減少となりました。前年同期に比べてワコールインターナショナル (米国) とワコールヨーロッパは減収、中国ワコールは為替変動の影響を受けて減収となりました。米国は、百貨店 (実店舗) での店頭販売の不振と、得意先による今春のシーズン商品の仕入れ時期が前倒し (前期の第4四半期に納品) されたことが影響しました。ヨーロッパは、百貨店の経営悪化で英国での売上が大きく落ち込む結果となりました。中国は、他社ECとのアライアンスを強化しながら高い成長を維持していますが、若年層の更なる支持獲得に向けて、日本の「AMPHI (アンフィ)」のブラジャーの同ECチャネルを通じた販売を開始しました。

邦貨換算後の営業利益は21%減少しました。米国、ヨーロッパともに減収の影響を受け減益となりました。中国もセール販売比率の上昇と、ブランドの整理に向けた在庫の評価損失の計上によって売上利益率が低下したことなどが響き、減益となりました。

c. ピーチ・ジョン事業

当該セグメントの売上高は、前年同期に比べ4%減少しました。国内は、通常価格の販売が前年同期並みに推移したものの、セール販売を控えた結果、自社EC、直営店ともに減収となりました。台湾は、自社ECの伸び率が鈍化したものの台中への出店が貢献し堅調に推移しました。

営業損益は、国内の減収と中国事業の伸び悩みから、営業損失となりました。

d. その他

当該セグメントの売上高は、前年同期に比べ16%の減少となりました。ルシアンは主力の量販店向けPB製品の販売に下げ止まりが見られた一方で、収益重視の視点から服飾生地やレース等の素材事業の見直しを進めた結果、11%の減収となりました。七彩は、前年同期に百貨店の大型改装工事があったことの裏返しで24%の減収となりました。

営業損益は、減収影響から、当該セグメント合計で営業損失となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

① 資産、負債、株主資本等の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、現会計基準変更によりオペレーティングリース使用権資産を計上したことなどにより、前連結会計年度末に比して93億75百万円増加し、2,911億42百万円となりました。

負債の部も同様に、現会計基準変更によりオペレーティングリース負債を計上したことに加え、返金負債やその他の流動負債が増加したことにより、前連結会計年度末に比して141億88百万円増加し、748億11百万円となりました。

株主資本は、配当金の支払などによる利益剰余金の減少により、前連結会計年度末に比して48億15百万円減少し、2,116億79百万円となりました。

以上の結果により、当第1四半期連結会計期間末における株主資本比率は、前連結会計年度末に比して4.1%減少し、72.7%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比して9億89百万円減少し、291億44百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、四半期純利益12億30百万円に減価償却費や繰延税金などによる調整を加えた金額に対して、資産及び負債の増減などによる調整を行った結果、17億63百万円の収入(前年同期に比し11億27百万円の収入減)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の減少に対して、有形及び無形固定資産の取得による支出が上回り、3億8百万円の支出(前年同期に比し38百万円の支出減)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払や自己株式の取得などにより、18億82百万円の支出(前年同期は13億70百万円の収入)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、2019年5月15日に公表した連結業績予想から変更ありません。また、持分証券の評価損益による変動影響は、連結業績予想には織り込んでおりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

科 目	前連結会計年度	当第1四半期連結会計期間	増減金額
	(2019年3月31日)	(2019年6月30日)	
(資産の部)	百万円	百万円	百万円
I. 流動資産			
現金及び現金同等物	30,133	29,144	△ 989
定期預金	4,004	2,892	△ 1,112
有価証券	446	325	△ 121
売掛債権	24,989	23,862	△ 1,127
貸倒引当金	△ 229	△ 223	6
たな卸資産	42,508	44,109	1,601
返品資産	1,180	1,180	0
その他の流動資産	4,985	7,046	2,061
流動資産合計	108,016	108,335	319
II. 有形固定資産			
土地	21,549	21,535	△ 14
建物及び構築物	74,033	74,017	△ 16
機械装置及び工具器具備品等	18,914	18,477	△ 437
建設仮勘定	478	690	212
	114,974	114,719	△ 255
減価償却累計額	△ 61,704	△ 61,726	△ 22
有形固定資産合計	53,270	52,993	△ 277
III. その他の資産			
オペレーティングリース 使用権資産	—	13,703	13,703
関連会社投資	21,859	21,459	△ 400
投資	63,372	60,235	△ 3,137
のれん	11,954	11,278	△ 676
その他の無形固定資産	12,297	12,135	△ 162
前払年金費用	3,990	4,007	17
繰延税金資産	1,362	1,365	3
その他	5,647	5,632	△ 15
その他の資産合計	120,481	129,814	9,333
資産合計	281,767	291,142	9,375

科 目	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)	増減金額
(負債の部)	百万円	百万円	百万円
I. 流動負債			
短期借入金	8,116	9,974	1,858
買掛債務			
支払手形	1,155	1,647	492
買掛金	10,638	10,029	△ 609
未払金	6,548	4,999	△ 1,549
	<u>18,341</u>	<u>16,675</u>	<u>△ 1,666</u>
未払給料及び賞与	7,209	5,440	△ 1,769
未払税金	2,759	1,205	△ 1,554
返金負債	3,482	3,595	113
短期オペレーティング リース負債	—	4,431	4,431
その他の流動負債	3,955	7,520	3,565
流動負債合計	43,862	48,840	4,978
II. 固定負債			
退職給付に係る負債	1,828	1,812	△ 16
繰延税金負債	12,567	12,451	△ 116
長期オペレーティング リース負債	—	9,332	9,332
その他の固定負債	2,366	2,376	10
固定負債合計	16,761	25,971	9,210
負債合計	60,623	74,811	14,188
(資本の部)			
I. 資本金	13,260	13,260	—
II. 資本剰余金	29,807	29,807	△ 0
III. 利益剰余金	193,139	185,532	△ 7,607
IV. その他の包括損益累計額			
為替換算調整勘定	1,551	△ 412	△ 1,963
年金債務調整勘定	△ 5,679	△ 5,473	206
V. 自己株式	△ 15,584	△ 11,035	4,549
株主資本合計	216,494	211,679	△ 4,815
VI. 非支配持分	4,650	4,652	2
資本合計	221,144	216,331	△ 4,813
負債及び資本合計	281,767	291,142	9,375

(2) 四半期連結損益計算書

科 目	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年 4月 1日 至 2018年 6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2019年 4月 1日 至 2019年 6月30日)		増減金額 百万円
	百万円	%	百万円	%	
I. 売上高	49,373	100.0	47,313	100.0	△ 2,060
II. 営業費用					
売上原価	21,878	44.3	20,406	43.1	△ 1,472
販売費及び一般管理費	23,098	46.8	23,263	49.2	165
営業費用合計	44,976	91.1	43,669	92.3	△ 1,307
営業利益	4,397	8.9	3,644	7.7	△ 753
III. その他の収益・費用(△)					
受取利息	60		87		27
支払利息	△ 8		△ 6		2
受取配当金	761		810		49
有価証券・投資売却 及び交換損益(純額)	140		—		△ 140
有価証券・投資評価損益(純額)	3,161		△ 2,938		△ 6,099
その他の損益(純額)	410		△ 77		△ 487
その他の収益・費用合計	4,524	9.2	△ 2,124	△ 4.5	△ 6,648
税引前四半期純利益	8,921	18.1	1,520	3.2	△ 7,401
法人税等	2,834	5.8	469	1.0	△ 2,365
持分法による投資損益調整前 四半期純利益	6,087	12.3	1,051	2.2	△ 5,036
持分法による投資損益	248	0.5	179	0.4	△ 69
四半期純利益	6,335	12.8	1,230	2.6	△ 5,105
非支配持分帰属損益	△ 46	△ 0.1	△ 38	△ 0.1	8
当社株主に帰属する四半期純利益	6,289	12.7	1,192	2.5	△ 5,097

(3) 四半期連結包括損益計算書

科 目	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年 4月 1日 至 2018年 6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2019年 4月 1日 至 2019年 6月30日)		増減金額 百万円
	百万円		百万円		
I. 四半期純利益	6,335		1,230		△ 5,105
II. その他の包括損益 —税効果調整後					
為替換算調整勘定	△ 659		△ 1,931		△ 1,272
未実現有価証券評価損益	△ 104		—		104
年金債務調整勘定	1		206		205
その他の包括損益 合計	△ 762		△ 1,725		△ 963
四半期包括損益	5,573		△ 495		△ 6,068
非支配持分帰属四半期包括損益	28		△ 70		△ 98
当社株主に帰属する四半期包括損益	5,601		△ 565		△ 6,166

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年 4月 1日 至 2018年 6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年 4月 1日 至 2019年 6月30日)
	百万円	百万円
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー		
1. 四半期純利益	6,335	1,230
2. 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
(1)減価償却費	1,384	1,384
(2)返品調整引当金及び貸倒引当金(純額)	△ 2,274	31
(3)繰延税金	1,220	△ 658
(4)固定資産除売却損益(純額)	△ 1	22
(5)有価証券・投資売却及び交換損益(純額)	△ 140	—
(6)有価証券・投資評価損益(純額)	△ 3,161	2,938
(7)持分法による投資損益(受取配当金控除後)	234	341
(8)資産及び負債の増減		
売掛債権の減少	898	953
たな卸資産の増加	△ 822	△ 1,984
返品資産の増加	△ 1,182	△ 0
その他の流動資産等の増加	△ 2,470	△ 2,091
買掛債務の減少	△ 2,077	△ 1,176
返金負債の増加	3,565	113
退職給付に係る負債の増加(△減少)	△ 165	264
その他の負債等の増加	1,758	335
(9)その他	△ 212	61
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,890	1,763
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー		
1. 定期預金の増加額	△ 1,091	△ 122
2. 定期預金の減少額	1,167	1,156
3. 持分証券の売却及び償還収入	596	—
4. 持分証券の取得	△ 7	△ 53
5. 負債証券の償還収入	109	330
6. 有形固定資産の売却収入	8	11
7. 有形固定資産の取得	△ 475	△ 775
8. 無形固定資産の取得	△ 653	△ 864
9. その他	0	9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 346	△ 308
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー		
1. 短期借入金の純増減額	5,361	1,945
2. 長期債務の返済	△ 13	△ 13
3. 自己株式の取得	△ 1,362	△ 1,400
4. 当社株主への配当金支払額	△ 2,425	△ 2,346
5. 非支配持分への配当金支払額	△ 191	△ 184
6. 非支配持分からの払込みによる収入	—	116
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,370	△ 1,882
IV. 為替変動による現金及び現金同等物への影響額	378	△ 562
V. 現金及び現金同等物の増減額	4,292	△ 989
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	29,487	30,133
VII. 現金及び現金同等物の四半期末残高	33,779	29,144
補足情報		
現金支払額		
利息	8	6
法人税等	3,494	3,689
現金支出を伴わない投資活動		
固定資産の取得価額	395	571

(5) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

リース

当連結会計年度より、リースに関する規定 (ASU2016-02、2018-01、2018-11) を適用しております。この規定は、従来の米国会計基準においてオペレーティングリースに分類されるリース取引について、一部の例外を除いて、貸借対照表上に使用権資産、リース負債を認識することを要求するものです。当社グループは、比較年度の連結財務諸表を修正・再表示せず、適用年度の期首より当規定を適用し、累積的影響額を期首利益剰余金に調整する修正遡及アプローチを採用しております。規定の適用日以前に存在した又は終了した契約について、リース契約に該当するか否か、リース分類、及び当初直接コストを再評価しない簡便法を採用しております。また、規定の適用日以前に取得した又は期限の切れた地役権のうち、リースとして会計処理していないものについて再評価しない簡便法も採用しております。この規定の適用により、2019年4月1日現在の連結貸借対照表に、オペレーティングリースに係る使用権資産及びリース負債をそれぞれ14,550百万円計上しております。さらに、税効果会計の適用により515百万円の繰延税金負債を計上し、同額を累積的影響額として期首利益剰余金より減額しております。なお、この規定の適用が当社グループのキャッシュ・フローに与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

① オペレーティング・セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(2018年4月1日～2018年6月30日)

(単位:百万円)

	ワコール事業 (国内)	ワコール事業 (海外)	ピーチ・ジョン 事業	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	27,478	14,728	2,707	4,460	49,373	—	49,373
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	224	2,760	271	1,338	4,593	△ 4,593	—
計	27,702	17,488	2,978	5,798	53,966	△ 4,593	49,373
営業利益	1,994	2,345	55	3	4,397	—	4,397

当第1四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年6月30日)

(単位:百万円)

	ワコール事業 (国内)	ワコール事業 (海外)	ピーチ・ジョン 事業	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	27,401	13,597	2,587	3,728	47,313	—	47,313
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	208	2,907	194	1,331	4,640	△ 4,640	—
計	27,609	16,504	2,781	5,059	51,953	△ 4,640	47,313
営業利益(△損失)	1,881	1,862	△ 42	△ 57	3,644	—	3,644

(注) 各事業の主な製品

ワコール事業(国内)	… インナーウェア(ファンデーション・ランジェリー・ナイトウェア・リトルインナー)、アウターウェア、スポーツウェア、レグニット他
ワコール事業(海外)	… インナーウェア(ファンデーション・ランジェリー・ナイトウェア・リトルインナー)、アウターウェア、スポーツウェア、その他繊維関連商品他
ピーチ・ジョン事業	… インナーウェア(ファンデーション・ランジェリー・ナイトウェア)、アウターウェア、その他繊維関連商品他
その他	… インナーウェア(ファンデーション・ランジェリー・ナイトウェア・リトルインナー)、アウターウェア、その他繊維関連商品、マキソン人形、店舗設計・施工他

② 地域別情報

前第1四半期連結累計期間(2018年4月1日～2018年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	アジア オセアニア	欧米	連結
外部顧客に対する売上高	34,477	5,837	9,059	49,373
構成比	69.8%	11.8%	18.4%	100.0%
営業利益	2,116	679	1,602	4,397

当第1四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年6月30日)

(単位:百万円)

	日本	アジア オセアニア	欧米	連結
外部顧客に対する売上高	33,420	5,630	8,263	47,313
構成比	70.6%	11.9%	17.5%	100.0%
営業利益	1,858	669	1,117	3,644

(注) 1. 国又は地域の区分の方法は地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アジア・オセアニア: 東アジア、東南アジア及び西アジア諸国、オーストラリア

欧米: 北米及びヨーロッパ諸国

3. 売上高は連結会社を所在地別に分類したものであります。

(6) 販売の状況

製品の種類		前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		増減	
		自2018年4月1日 至2018年6月30日		自2019年4月1日 至2019年6月30日			
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
インナーウェア	ファンデーション ・ランジェリー	37,156	75.3	36,786	77.8	△ 370	△ 1.0
	ナイトウェア	2,288	4.6	1,993	4.2	△ 295	△ 12.9
	リトルインナー	370	0.7	347	0.7	△ 23	△ 6.2
	計	39,814	80.6	39,126	82.7	△ 688	△ 1.7
アウターウェア ・スポーツウェア等		3,631	7.4	3,185	6.7	△ 446	△ 12.3
レッグニット		493	1.0	485	1.0	△ 8	△ 1.6
その他繊維製品 及び関連製品		2,271	4.6	1,935	4.1	△ 336	△ 14.8
その他		3,164	6.4	2,582	5.5	△ 582	△ 18.4
合計		49,373	100.0	47,313	100.0	△ 2,060	△ 4.2